



キラリかがやい人

積雪の時季には、主に公共施設、民間企業、大型スーパーの駐車場の除雪作業を担っている大沼純一さん(下沢畑南)。

除雪の作業時は、早ければ夜の1時から行い、積雪の状況によっては14時頃まで除雪作業を実施、町民の生活を支えています。

河北町総合計画後期基本計画決定

3P

万全なクマ対策は

4P

小中学校の整備は

8P

中・高生が町の未来を語る

14P

小学校統合どう思いますか

16P

<https://www.town.kahoku.yamagata.jp>

山形県河北町議会 山形県西村山郡河北町谷地戊81 〒999-3511 ☎0237-73-2119 編集/広報広聴常任委員会

町内小学校の統合どう思いますか？

皆さんからお聴きした声、町政に活かします。



宇野 実さん
(上沢畑南)

早急に整備を

数年後、同級生が誰もいない入学生が誕生してしまいます。

私がその子だったら学校に行きたくありません。多くの経験が出来る教育の場を早急に整備して欲しいです。



加藤孝博さん
(畑中)

主役は子どもたち

統合には賛成です。自身も子どもがあり、早く実現して欲しいと考えますが、まずは既存校舎の活用が望ましいと思います。

新しい校舎建設で、若い人たちの将来負担が大きくならないよう配慮して欲しいと思います。



佐藤裕斗さん
(中島)

笑顔が広がる学校を

町内の児童数は年々減少しており、地元の西里小は私が小学生の頃の半分以下になっています。

ぜひ統合して友達を増やし、より充実した学校生活を過ごしてもらえたらと願っています。



青木遥香さん・楽叶くん
(長表東)

駆け足で進めている印象

財政面や通学の便を鑑み現存の校舎を利用し、まず2校にしています。新築なら移住理由になるほど魅力的な校舎を建てねば。

人を増やす努力と、町民に寄り添い時間をかけ慎重な検討を。



日下部博史さん
(16区)

河北中の大修繕を先に

小学校は人数数も少人数学校もあって良いと思います。

とても傷んでいる河北中を先に大修繕し、まだ新しい小学校を使い、町のお金は福祉やまちおこしに活かしてほしいです。



門脇裕美さん
(吉田上)

一日も早い統合を

同級生がいらない又は極端に少ないのは切実な問題です。一日も早い統合をお願いしたいです。

人口が減っていく中で、子どもたちに出来るだけ借金を残さない方法も考えて欲しいです。

印刷/株式会社武田印刷



広報広聴常任委員会

委員長 奥山 英幸
副委員長 林 智
委員 木村 章一
委員 吉田 芳美
委員 安達 智勇
委員 安孫子真弥

河北町議会では、当初予算と決算を審査する際に、毎年それぞれ特別委員会を立ち上げていますが、ひとつの行政課題にテーマを絞った学校整備特別委員会の設置は、新庁舎建設特別委員会以来の8年ぶりになります。学校整備特別委員会の設置目的は、小・中学校の整備について、長期的な財政の見通しを含め、全町的な視野に立って議論を重ね、検証することです。3月定例会への報告を目指し、活動を開始しています。(きむら)

あとかき

議会ダイジェスト

第8次河北町総合計画
2026年度～2030年の後期基本計画

決定!!

今回議決された案件等の一部を紹介します

第8次河北町総合計画後期基本計画の主な課題と基本施策

※一部を紹介します

- 公共交通・交通アクセスの改善 ⇒ 地域公共交通計画に基づく地域公共交通の再構築
- 関係人口の創出・拡大に向けた交流エリアの形成 ⇒ 町の魅力を広く発信、関係人口の創出に努める
- 移住者に対する受け入れ、支援体制強化 ⇒ 各種助成制度の充実、移住する方へのサポート体制の整備
- 公共施設の老朽化・空き校舎の利活用 ⇒ 計画策定/実施/検証/見直しのサイクルに基づく再編/整理、廃止/統合
- 農業の担い手確保、育成と経営の強化 ⇒ 地域計画に基づき、人と農地問題の解決の推進
- リニューアルした児童動物園のブランディング ⇒ 観光振興の牽引資源として確立
- 将来を見据えた町立小・中学校の計画的な整備 ⇒ 小中一貫教育の環境整備など学校の整備を計画的に推進

さくらんぼの生産補助金

温暖化対応技術導入推進事業費の増額/結実確保緊急支援の追加



257万円

いもこ列車の整備

老朽化した枕木の交換



1150万円

ICT教育の推進

教師など指導者向けに191台のタブレット端末更新



1075万円

学校への備品導入

西里小、北谷地小へ複式学級用黒板の設置



297万円

スポットエアコンの更新

老朽化した給食センター内のスポットエアコンの更新工事



324万円

スポーツ器具の修繕と導入

町民プール内のランニングマシンの更新ほか



147万円



羽柴伸吾さん(ひな市)

第8次河北町総合計画後期基本計画では、河北町特有のものである食文化(肉そばやソースかつ丼など)を町外、県外、海外へ積極的にWebなどでPR、賑わいづくりを行って欲しい。



和田美紀さん(前西)

いもこ列車の枕木交換は、安心安全に運行するのにとても大事なことです。列車自体、非常に貴重で町の賑わいづくりには必要不可欠だからメディアにもっとPRして欲しい。
来園されるお子さんも乗車するのが楽しみだと思うし、私も孫と一緒に乗車したい。

12月定例会

質疑の時間

議決案件の質疑内容を一部紹介します。



12月9日分



12月10日分

その他

右記で紹介できなかった質疑

教育費

小中学校、公民館、体育館の運営の費用など教育全般に使うお金

土木費

道路、橋りょうや公園の整備運営、町営住宅など都市計画事業などに使うお金

農林水産業費

農道やかんがい施設の整備、営農の活性化、森林、林道の機能保全などに使うお金

クマ対策に防護盾 可搬型監視カメラ

問 予備費をクマ対策に流用しているが、議会で議決が必要な専決にすべきではないか。

答 また、クマ対策の内容はどんなものか。

副町長 専決処分は制約があり、予備費からの流用とした。

農林振興課長 クマ対



クマ対策で使用する防護盾

ランニングマシンの1台を更新

問 体育施設費の施設備品の内容は。

生涯学習課長 町民プールのトレーニング室に、約10年前から使用しているランニングマシンとウォーキングマシンが、合わせて4台ある。

そのうちの1台のラ

教職員などのタブレット更新

問 ICT教育推進費の学校備品の内容は。

学校教育課長 教師用

のタブレットは、予備も含めて177台用意している。

教師は161名で、1割程度の予備をみている。

ほかに学習支援員、適応指導教室「ゆうゆう」で使用する14台を合わせて191台を更新する。



更新されるランニングマシン

クラウドファンディングで いもこ列車の枕木更新

問 いもこ列車一般公開事業費の土木工事の内容は。

都市整備課長 いもこ列車の線路の枕木の更新工事。

開設以来、一度も更新してなく、クラウドファンディングである程度の寄付が見込まれ

今年度に発注する予定だが、枕木自体が特殊なもので、順番待ちとなり、すぐには対応してもらえない。

現在のところ、令和8年8月までに完了したい。



新しい枕木に更新します

橋梁維持費の追加

問 橋梁維持費の土木工事の詳細は。

都市整備課長 工事を進めている岩清水橋の

工事で、工事費に不足が生じ、あわせて高島橋の修繕費を追加するもの。

クマ対策に トランシーバーとクマスプレー

問 クマ対策としての現場用の消耗品、装備品の詳細は。

農林振興課長 先日、山形県版クマ被害対策パッケージが専決処分されたことを受け、町で制度を活用する。

内容は、クマよけスプレー54缶、小型トラ

ンシーバー20機とその付属品を購入予定。クマよけスプレーは、性能等を考慮し3万円程度のもを購入、各公共施設に2缶ずつ配備する。



万全なクマ対策を

クマの出没 多発に対応

問 農林振興費の謝礼の詳細は。

農林振興課長 クマの

出没多発により、箱ワナ設置や見回り等の回数が増えたため、実施隊等に対する謝礼の不足分を補うもの。

給食センターの エアコン更新

問 給食センター費のスポットエアコンはなぜ電気工事なのか。

学校教育課長 固定式で能力・容量が大きい

8 議員が一般質問 町政へ政策提言

あなたはどの質問に**共感**しますか。

P8

吉田 芳美 議員

- ①県立河北病院の跡地利用について、町としてどう進めるのか
- ②町立小学校(6校)令和13年廃校後の方針について
- ③ひなの湯「第3号源泉」掘削について

林 智 議員

- ①町立小中学校の整備方法の方針と今後の進め方について

P9

奥山 英幸 議員

- ①地方創生伴走支援制度について
- ②職員の評価と異動について
- ③町内の屋内スポーツ施設の利用について

安達 智勇 議員

- ①避難所のエアコン設置について
- ②起立性調節障害の児童生徒への支援について

P10

石垣 光洋 議員

- ①社会における女性活躍について
- ②介護保険について
- ③クマ対策について

細矢 誓子 議員

- ①避難所でのトイレ設置数の考えや長期避難時の解決策について

P11

鈴木 英友 議員

- ①町制施行70周年記念事業で購入した紅染衣装の活用について
- ②児童動物園の状況について
- ③公の施設に係る、指定管理者の候補者選定の特例扱いについて

木村 章一 議員

- ①小中一貫校と小学校統合は財政的にみて無理があることについて
- ②クマ被害対策で町の体制を強化すべきではないか

一般質問とは、町長などの執行機関に対し、事務の執行状況や将来の方針などについて、議員個人として問いただすことです。

一目でわかる議員の賛否一覧

賛成…○ 反対または棄権…● 欠席…欠
(議長は採決には加わりません)

	件名と主な内容 (件名は一部省略しています)	議決結果	議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
			議決結果	漆山 光春	東海林 信弘	林 智	増川 憲一	安孫子 真弥	木村 章一	奥山 英幸	安達 智勇	佐藤 修二	鈴木 英友	石垣 光洋	細矢 誓子	吉田 芳美
補正予算	令和7年度河北町一般会計第4回補正予算 指導者用タブレット端末の調達費用、いもこ列車の枕木交換工事など	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和7年度河北町国民健康保険特別会計第2回補正予算 実績額の確定により、国への返還金が生じるための増額など	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和7年度河北町一般会計第5回補正予算 職員及び特別職の給与費等の増額、クマ被害防止対策の装備品の購入など	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和7年度河北町国民健康保険特別会計第3回補正予算 総務管理費等を増額など	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和7年度河北町介護保険特別会計第2回補正予算 認定調査等費を増額	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和7年度河北町下水道事業会計第2回補正予算 人件費などを調整	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
条例	旅費制度の見直しに伴う関係条例の整備に関する条例の設定 旅費に関する基準を整備するため	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	河北町町税条例の一部を改正する条例の制定 都市計画税課税区域を拡大するため、条例の一部を改正	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	督促手数料の廃止に伴う関係条例の整備に関する条例の設定 督促手数料を廃止するため、条例の一部を改正	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	児童福祉法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の設定 内閣府令の施行に伴い、条例の一部を改正	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	河北町地域型保育事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定 内閣府令の施行に伴い、条例の一部を改正	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	河北町ふれあい交流施設べに花温泉ひなの湯の設置及び管理に関する条例の設定 河北町ふれあい交流施設べに花温泉の利用料金に係る規定を改正するため	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	河北町特別職に属する者の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定 特別職の期末手当の支給割合を変更し、0.05月分引き上げる	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	河北町一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定 給与表の水準を引き上げるとともに、期末手当及び勤勉手当の割合を0.05月分引き上げる	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	河北町職業訓練センターの指定管理者の指定 職業訓練法人河北職業訓練協会を指定管理者として指定	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	河北町紅花資料館の指定管理者の指定 一般社団法人河北町観光物産協会を指定管理者として指定	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
案件	河北町ふれあい交流施設べに花温泉ひなの湯の指定管理者の指定 河北町農業体験交流施設(体験型滞在施設)の指定管理者の指定 河北町総合交流センターサハトべに花の指定管理者の指定 河北町体育施設の指定管理者の指定 4施設について、株式会社べに花の里振興公社を指定管理者として指定	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	河北町道路線の認定及び廃止 町道畑中第3号線の認定及び廃止をする	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第8次河北町総合計画後期基本計画 令和12年度を目標年度とした第8次河北町総合計画後期基本計画を策定	可決		○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
	河北町固定資産評価審査委員会委員の選任 清野真由美氏は令和7年12月31日に任期満了に伴う再任	同意		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議員発議 第3号	可決		○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	学校整備特別委員会の設置に関する決議 小中学校の整備について、財政の見通しを検証する	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

町の8次総合後期
計画案に反対討論

木村 章一

人口減少のストップと農業おこしなど不十分
第8次河北町総合計画後期基本計画案は、人口減少を押しとどめる計画や、町の基幹産業である農業や産業をおこす計画が不十分。また、小中一貫校の整備に反対する。原案に沿い、意見が異なる点、あるいは追加すべき部分を述べる。

交通ネットの充実を
交通ネットワークの充実、急激に弱体化するタクシー事業に、ドライバーの人的支援など検討し、ワンコインタクシーなど町民が利用したい時に利用しやすいコースで、気軽に活用できるようにする。

防災ラジオを全戸配付
クマ出没など情報が伝わりやすくするため、

中学校の長寿命化を
「小中一貫教育の環境整備など、将来を見据えた学校整備を計画的に進め」を削除。小中学校は適宜に計画を立てて長寿命化を進め、ICTの活用などで、学校の合同授業や、教師の情報交換のネット会議などの、環境整備を計画的に進める。

農業支援で人口増を
農業は、採算が取れ世代継承が進むよう各種補助策のほか、町独自の所得保障制度などに取り組み、積極的に農業を支援する。西側の中山間地域を町で果樹団地として整備し、新規就農者が喜んで就農するように支援する。

人口減少のストップと農業おこしなど不十分
第8次河北町総合計画後期基本計画案は、人口減少を押しとどめる計画や、町の基幹産業である農業や産業をおこす計画が不十分。また、小中一貫校の整備に反対する。原案に沿い、意見が異なる点、あるいは追加すべき部分を述べる。

人口減少のストップと農業おこしなど不十分
第8次河北町総合計画後期基本計画案は、人口減少を押しとどめる計画や、町の基幹産業である農業や産業をおこす計画が不十分。また、小中一貫校の整備に反対する。原案に沿い、意見が異なる点、あるいは追加すべき部分を述べる。

ひなの湯 新源泉の 掘削工事概要は

着工8年度

掘削・南側駐車場南西

問 近隣の公衆浴場が湯量減で休業中。原因は埋設管の劣化だ。

ひなの湯2号源泉も39年経過し近年不具合も多い。第3号源泉の掘削を加速すべきだ。

町長 8年度に掘削し、9年に源泉動力装置を設置。10年4月の供用開始を目指したい。

事業費は2億8千万円。

国の伴走支援を受け大広間改修、宿泊施設増築も併せて検討中だ。

県立河北病院の

跡地問題

問 管理者の県は跡地活用の検討にまだない。



第3号源泉掘削はこの看板からすぐ近く

町 町の衰退を防ぐには跡地活用の町民ニーズをまとめ県に情報発信すべきだ。

財源が課題になるが、内閣で閣議決定された地方創生2・0などの研究もすべきだ。

町長 総合的かつ長期的な視点を持って検討する。将来のまちづくりに大きく係わる課題として対応する。



吉田 芳美 議員

**小学校(6校)統合後の
廃校活用方針を示せ**

問 町民の財産であり思い入れ強い施設だ。

保有・貸与・譲渡・解体に向け、基本方針が必要だ。慎重に時間をかけた議論と利活用の検討が望まれるがどうか。

町長 小学校整備状況に合わせ令和13年4月を待たず検討を進める。

小中学校整備は 財政を考慮して

策定された

基本方針をもとに

**中学校建設も含めた
財政計画を示すべき**

問 令和23年度開校を検討している中学校建設費の借金返済額は、

町長 中学校建設は毎年2億円程度の返済額の上乗せが予想される。

問 町財政状況を考慮し、学校整備案を既存校舎利用の段階的統合案を検討してはどうか。

町長 あり方検討委員会の答申を尊重し基本計画に沿って進めたい。

子育て世代に配慮を

問 町民に対する説明が足りないのでは。

町長 託児サービスや、オンライン配信も検討

していく。

**未来世代に対する
重大な選択と責任**

問 未来世代に対し様々な事業継続を含め責任ある選択を。

町長 子どもたちの将来に禍根を残さない様、小学校の校舎づくりではなく学校づくりだ。

将来の子どもたちの教育環境をつくる大きな選択ととらえている。小学校中学校を、未来の子どもたちに託すという選択で、責任ある対応かどうかを一緒に考えていただきたい。



学校整備についての町民説明会



林 智 議員

地方創生伴走支援 進捗状況は

先進事例紹介

支援制度活用への支援

問 国の施策である、地方創生伴走支援制度に選ばれた具体的な課題と進捗状況は。

町長 課題として地方創生全般と地域公共交通を掲げ、現地訪問やオンラインで打合せを実施している。

課題の整理解決に向けた視点、考え方の提示・アプローチ、先進地事例の紹介、関係者との調整・人材の掘り起こし、支援制度の活用など様々な形で支援をいただいている。

自己の成長につなげる

問 職員の評価はどのような基準で行うのか。



多くの方から利用されている町民体育館

町長 業績評価と能力

評価の2つの視点で行い、職員と評価者が職員の経験、能力を発揮できる分野、今後期待する能力を分析共有し職員自らの業績や能力を客観的に把握、自己の成長につなげる。



奥山 英幸 議員

予約方法変更を協議

問 屋内スポーツ施設の利用予約時の町内の方と町外の方との差別化の考えは。

町長 予約は町内の方は最長3か月前、町外の方は最長2か月前とする考えを指定管理者と協議をしている。

起立性調節障害への 理解促進を

研修内容の

ひとつとして取り組む

問 起立性調節障害で苦しんでいる方は、その存在を理解していない方々から、急いでいるなどの誤解を受けてしまう。

町長 起立性調節障害の児童生徒の人数は把握していないが、近い症状が続く児童生徒には、内科や小児科への受診を勧める対応をしている。

学校の教職員、保護者が正しい知識を持つことが大切であり、学校における研修内容のひとつとして取り組む。

避難所にもエアコンを

問 近年、全国的に災害が多発している。その際に重要となるのが避難所だが、猛暑といわれるような夏にエアコンがない環境では体調不良者が続出する。町の対応はどうか。



安達 智勇 議員

町長 多くの避難者を収容する体育館には固定式のエアコンはないが、スポットクーラーで対応する。

要配慮者に配慮したスペース確保、ゾーニングを検討していく。



起立性調節障害の方へ理解を

女性が活躍できる 社会の実現を

意思決定参加を促す 登用等を実施

問 女性の個性と能力を発揮できる社会の実現を目指すべき。

町長 女性の意思決定参加を促すため審議会等への積極的な登用やリーダー育成プログラムを実施している。

女性の所得向上を

問 所得向上は。

町長 女性の非正規雇用割合や賃金格差が地域経済の課題であり、賃金格差は正や正規雇用推進に取り組んでいる。

町・県・商工会が協力して女性の所得向上・地域経済への貢献を目指している。



石垣 光洋 議員



介護相談窓口の充実を
問 介護相談窓口を充実すべき。

町長 家族介護者支援や介護教室、相談窓口の充実を図り、仕事と介護の両立や介護離職防止に努めている。

高齢化と要介護認定者増加を受け、支援を進め、介護人材不足にも対応。処遇改善や多様な人材確保、ICT



クマ対策の連携訓練

町内でのクマ目撃や被害が増加

問 クマ目撃や被害が増加しているが。

町長 備品整備を進め、被害防止支援や関係機関との協力を強化していく。

避難所トイレ数の 実態は

備蓄数は84基 今後とも増やす

問 本町の避難所運営は政府が指針で示す基準の数値一人当たり最低3・5平方メートルの占有スペースや50人に1基のトイレ数に合致しているか。

町長 一人当たりの面積は2・0平方メートルで政府が示した数値には合致していない。今年度テント式パー

ティションと簡易ベッド1500人分購入したので、それらを活用して生活環境の改善を図る。

防災トイレの確保の目標は83基だ。現在備蓄している簡易トイレは54個。今年度購入し

たラップ式簡易トイレが30セット。現在備蓄しているのは84基。今後とも備蓄数を増やしていく。

理解を深める

体制に努める

問 避難所での生活が長期になったときの解決策について。



備蓄しているラップ式簡易トイレ



細矢 誓子 議員



町長 心身の機能の低下、生活習慣病の悪化、心の健康の問題など多くの課題が生じる。各種の研修会や訓練を実施し、県の研修会などにも積極的に参加して理解を深める体制に努める。

児童動物園に

時計塔の設置を

皆でつくる

動物園づくりに取り組む

問 クラウドファンディングでも多くの方から支援を頂いている。

動物園らしいシンボルになるような時計塔を設置してはどうか。

町長 応援してください。方々の様々な声を踏まえながら、動物と来園者に優しい「皆でつくる動物園づくり」に継続的に取り組んでいく。提案の時計塔やゲート、看板などについても、順次検討していきたい。



動物園にシンボルとなる時計塔を



鈴木 英友 議員



町長 設備の整った場所に展示することを考えている。

問 役場の町民ホールとか、人の集まる場所への展示もできるような工夫してはどうか。

町長 より多くの方に観ていただけるよう検討し、実施していく。

指定管理者の

選定基準を明確に

問 公募によらず、特例による選定とする場合の根拠を明確にせよ。

副町長 条例の整備も含め、わかりやすくしていく。

財政後回しの 学校整備は大問題

財政は気にせず 学校整備を検討

学校整備を検討

統合小の建設だけで

基金30億がゼロに

問 小中一貫校どころか、統合小学校の建設だけで30億円あった町の基金がほぼゼロになり借入金返済が1・5倍化する。財政は気にしなかったのか。

町長 財政は気にせず、望ましい学校整備の計画を検討した。

傷んでいる河北中

16年後に改築へ

問 とても傷んでいる河北中の大改修が、早急に必要ではないか。3年前の予算で、河北中の長寿命化の検討事業があったが、それ



傷んでいる河北中の階段手摺の壁
(基本構想・基本計画(案)からの引用)



木村 章一 議員



はどうなったのか。

町長 小中学校整備検討委員会の終盤に財政の数字を示し、中学校の改築は16年後に伸ばすことにした。

学校教育課長 河北中の長寿命化の検討事業は、校舎の耐力度を調査した。

防災危機管理課長 クマの出没情報を、町が早く把握して、素早く知らせるようにしたい。

町の課題を 調査・研究・提言 します

総務産業常任委員会

防災無線・防災ラジオの性能強化を

福島県矢吹町では、震災の教訓を踏まえ、「災害に強い町」を目指し、防災・減災対策を推進しています。

積極的な事例として防災無線を60MHz帯から280MHz帯方式の防災ラジオシステムに変更、防災放送の聞こえない、聞き取りづらい等の難聴地区を解消でき、室内での聞き取りづらさも解消されています。

テキストデータのデジタル放送方式で、担当職員以外でも放送できるようになり、受信感度も高く、町民に必要な情報を迅速かつ正

確に届けることが可能になっています。

耐震性貯水槽を町中央の2か所に

矢吹町では耐震性貯水槽を水道管に直結しており、滞留なく飲用可能で、断水時には自動遮断弁で水槽内の水を保持し、1基で約1

万10000人で3日分の飲料水を確保しています。

観光物産協会と地域商社について考える

福島県石川町では、建設中の「道の駅」の基本構想についてと地域商社SAKURAIZUの設立までについて調査しました。

当町の観光物産協会と地域商社のあり方を考えるうえで参考になり、今後のまちづくりを活かします。



矢吹町の防災ラジオ

広報広聴常任委員会

住民の政治参加を促すツールに

8月に東京で開催された広報研修会に参加、令和6年度全国広報誌コンクール最優秀賞を受賞された福岡県大刀洗町議会だよりの編集に携わっている平山氏の講義を受講しました。

場し、また複雑化、専門化された行政案件を15歳くらいの若い人にも理解してもらえよう編集されています。本町議会だよりも住民参加を促すツールとして、今後もより良い議会だよりの編集を行って参ります。



多くの町民の方が登場し身近な広報誌と認知されている大刀洗町の議会だより

厚生文教常任委員会

廃校施設の利活用

5つの要素で検討

福島県石川町では、廃校施設の利活用に関する基本方針として、目的や対象施設、基本的な考え方や具体的な進め方、利活用の決定手続きや財産管理・処分方針を定めています。

民の貴重な財産であり、地域住民にとって最も身近なコミュニティの場として、思い入れの強い場所です。有効に活用し地域の活性化につなげていくため、閉校前から利活用の準備を進めて行くべきと感

じました。

開かれた学校づくり

福島県福島市では、小学校・中学校適正規模・適正配置に係る実施計画を策定し、協議が進められた状況を視察しました。

児童生徒に最適な教育環境を提供すると共に、地域に開かれた学校づくりを進めるべきです。



廃校の教室がロビーに

議会運営委員会

議会運営柔軟化のため

通年議会を検討

福島県伊達市では、通年議会の導入やICT化、政策討論会の実施など、議会運営の柔軟化と市民参加型の政策立案を推進し、効率化と開かれた議会を目指しています。

化のため、テーマごとに関係者を絞った懇談会を開催。ワールドカフェ方式で多様な住民意見を引き出し、議会活動に反映しています。まとめとして、住民参加や意見反映を重視し、取り組んでいきます。



柴田町で議会のあり方を視察

谷地高校生と 未来を語ろう

11月21日、河北町議会は政治に関心を持つて貰うことを目的に、県立谷地高等学校3年生の皆さんと町の課題を語る「谷地高校生と未来を語ろう」を開催しました。谷地高等学校の全面的な協力をいただき授業内での開催となりました。

- 河北町の現状と課題**
- 議員と生徒が8班に分かれ、生徒が話し合いで決めた課題と向き合いました。
- ①谷地高校生のバス通学
 - ②若者が楽しめるイベント
 - ③町の魅力発信
 - ④結婚推進事業
 - ⑤熊対策
- 高校生の視点を政策に**
- 通学バスを始め公共交通機関の充実を求める声がありました。また、課題への解決策を具体的に示した事例も伺いました。
- 住みやすいまちづくりを目指し、皆さんの声を町政に活かして参ります。



河北中生が 「河北構想」を語る

11月28日、3年生14人が各班5〜6人に分かれ、町内の事業所を訪れ、自分たちの考える河北町の将来像を説明して、社会人の立場からアドバイスを受ける総合的な学習の時間が開催されました。

議会にも3人の生徒が訪問され正副議長で



河北中生が正副議長にプレゼン

傍聴者インタビュー

布川雄二さん(要害) 生の議会はいかがですか？

議会傍聴にいられたきっかけは

河北病院の跡地利用や小学校統合について、町がどの様に進めようとしているのかを確認するために来ました。

議会(議員)に望むことは

町をどうするかという視点を持って行動していただきたい。

傍聴した感想は

跡地利用に関しては待ちの姿勢だと感じました。県に要望を出したり、町民の声をまとめるなど、積極的な姿勢を期待したい。学校統合については財政に大きな負担が掛かるので、一度後戻りしなければいけないと思う。

議会だよりの感想は

具体的に記載してあって良いが、「検討します」との答弁に対して



布川 雄二さん

学校整備特別委員会 が設置されました

学校整備特別委員会は、小中学校整備に関する財政見通しを検証するために設置されました。

委員は8名で、総務産業常任委員会と厚生文教常任委員会から各4名ずつ選出され、委員長は吉田芳美委員、副委員長は木村章一委員が務めます。

設置期間は令和8年3月定例会までで、閉会中も調査可能とし、最終報告は令和8年3月定例会で行います。

移住定住者 インタビュー

佐藤さんご一家(根際上) / いかがですか河北町 /

河北町移住の理由は

母親(旧姓 半澤)の実家の隣の家を縁あって購入したことがきっかけで、中国上海市から妻と子供2人の4人で令和3年11月に移住しました。

翌年より農業研修を経て、現在農家として



佐藤さんご一家 (蔣雲鳳さん、景一さん、巧望さん、智直さん)

苺とナスを生産し生計を立てています。

米粉ラーメンの お店を始めた経緯は

中国南部では桂林発祥の米粉ラーメンが広く普及しています。妻の地元が桂林だったことで本場の米粉ラーメンを食べる機会があり、その美味しさにすっかりハマっていました。

実は移住当初からいつか米粉ラーメンのお店をやりたいと思っており、独立3年で少し落ち着いたことから令和7年10月に好好吃飯(ハオハオ ツーファアン)という名前で谷地

根際127の1にお店をオープンさせました。

米粉ラーメン以外にも、最近は麻辣湯(マールータン)という辛い野菜鍋料理が人気です。米粉ラーメンで使用するグルテンフリーの米粉麺については、将来的には山形のお米で作り、日本全国へ普及させていきたいと夢は膨らみます。

住んでみて 町の印象は

銀山温泉も月山も出羽三山にも1時間ちよつとで行けて、山に囲まれスイスのような風景も日常的に楽しめる、とても良い場所だと思っています。

町への要望は

町の対応には満足しています。引き続きイベントやお祭りで河北町を盛り上げていくください。